



佐世保特別支援学校 地域支援部では、地域の特別支援教育に対する理解を深め、子供たちへの指導・実践に生かしてもらうことを目的として、特別支援教育に関する情報の提供や講義、グループ協議など研修の機会を提供しています。

今回は、「第2回学習会」と座談会形式で開催した「学習会特別編」について、ご報告します。

第2回学習会	『特別支援教育教材展示会 in 長崎』
8月5日、佐世保市で、非営利活動任意団体「空に架かる橋」の教材展示会が開催され、午前の部、午後の部を合わせて、320名程度の参加がありました。 講話の後、会場一杯に並べられた教材を実際に目で見て触って、確かめて…。会場のあちこちから「これ、おもしろいね」「あの子にこの教材よさそうだねー」などの声が聞かれました。市街から参加された先生方も多く、終始、にぎやかな会場となりました。 【講師】 空に架かる橋代表 いるかどり (公立小学校教諭、特別支援教育コーディネーター、学校心理士) 【内容】 自立活動の授業づくり(30分)、子ども主体で考える教材づくり(90分)	



学習会特別編	テーマ『あの子の“今”と“これから”を一緒に考えよう』
児童生徒の現在の状態から将来の姿や進路を見据えて指導・支援を行っていくこと、そのために進路に関する情報を知っておくこと、保護者の方に適切な情報を伝えていくことはとても重要です。今回は、一方的に講義を聞く形ではなく、先生方が普段の思いや意見を交わして2学期からの指導に活かせる場になるように、特別編として「進路に関する話&座談会」という形で実施しました。 先生方から進路や指導に関して、気になること、聞きたいことなど忌憚のない質問や意見を出してもらい、お互いの現状や指導・支援で大事なことなどを意見交換し合う機会にもなりました。先生方から出された意見は、今後の地域支援にも活かしていきたいと思います。ご参加、ありがとうございました。 【内容】 前半：「進路に関するミニ講義」(30分) 後半：「2学期がちょっとワクワクになる座談会」(60分) 【学習会後のアンケートから ～一部をご紹介します～】 ・中学校の先生と話す機会が少ないので大変勉強になりました。少人数だったので話しやすかったです。また案内してください。(小学校) ・「ミニ講義&座談会」の構成の意義が大きかったです。片意地張らず、座談会という形でお互いの生の声を聞くことができて、本当によかったです。小学校の先生方の意見も聞くことができて、指導等について見つめなおすことができました。(中学校) ・先生方の生の声(自分自身にとっても響いてくる内容)がたくさん聞けたことが大変ありがたかったです。元気をたくさんいただきました。このような機会がもっと増えるといいなあと思いました。(中学校)	



第3回学習会は、指導・支援に関する内容で、11月5日(水)15:30～16:30を予定しています。どうぞ、ご活用ください。

